

経営比較分析表（令和4年度決算）

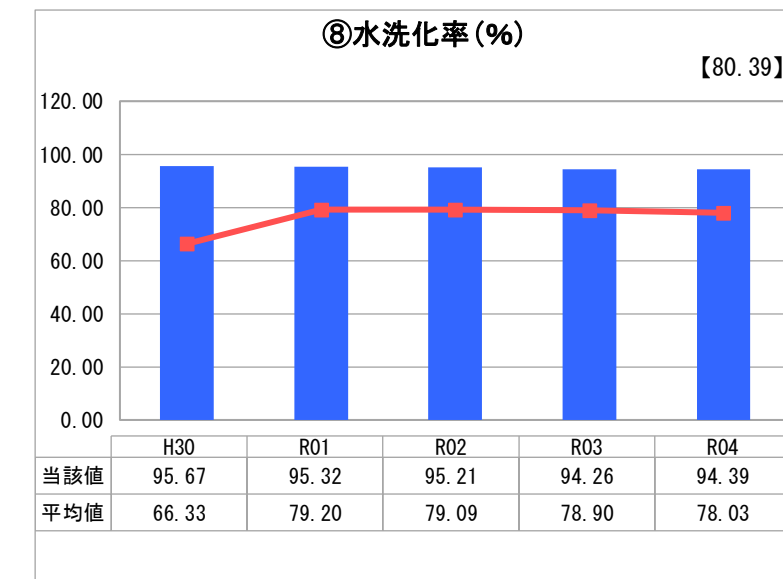
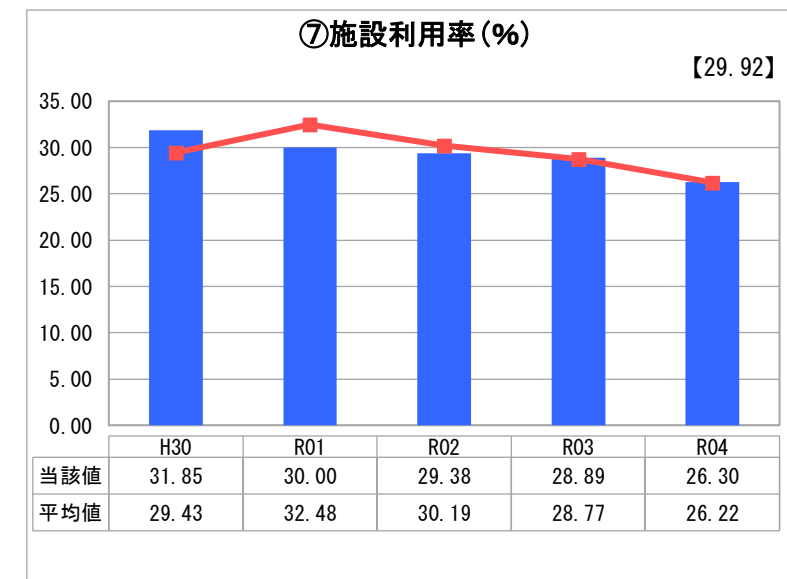
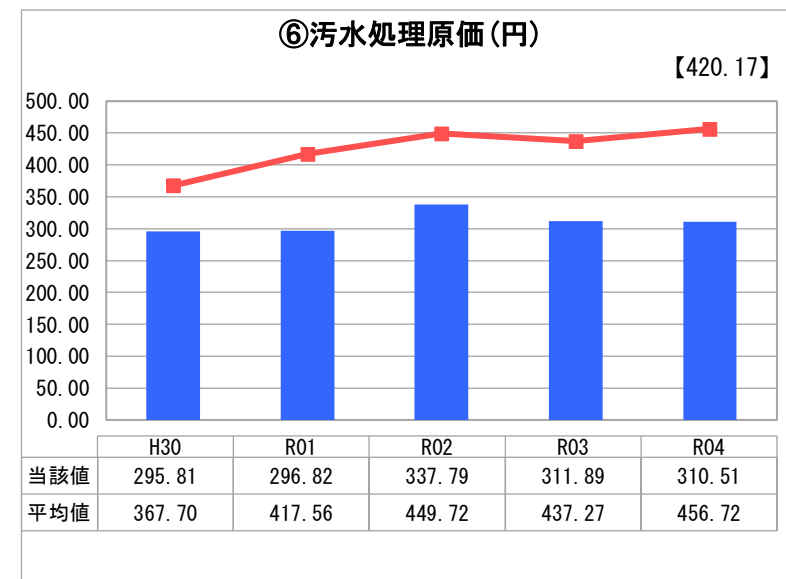
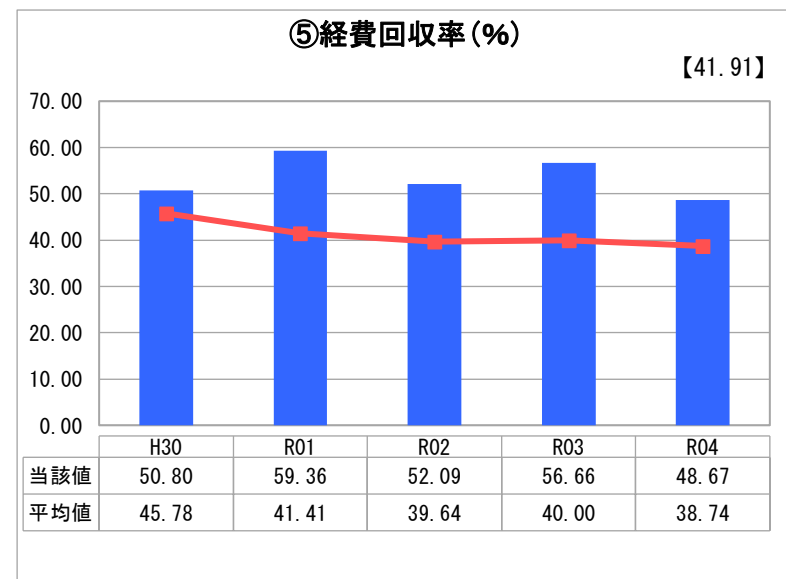
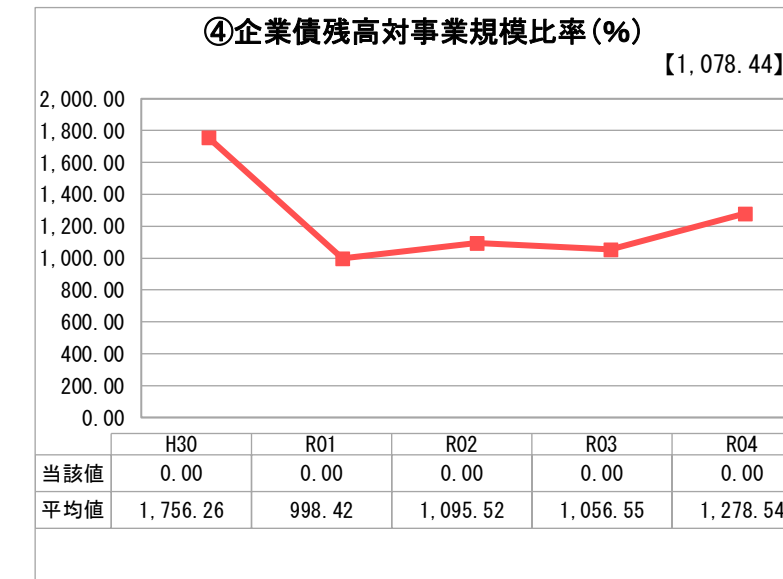
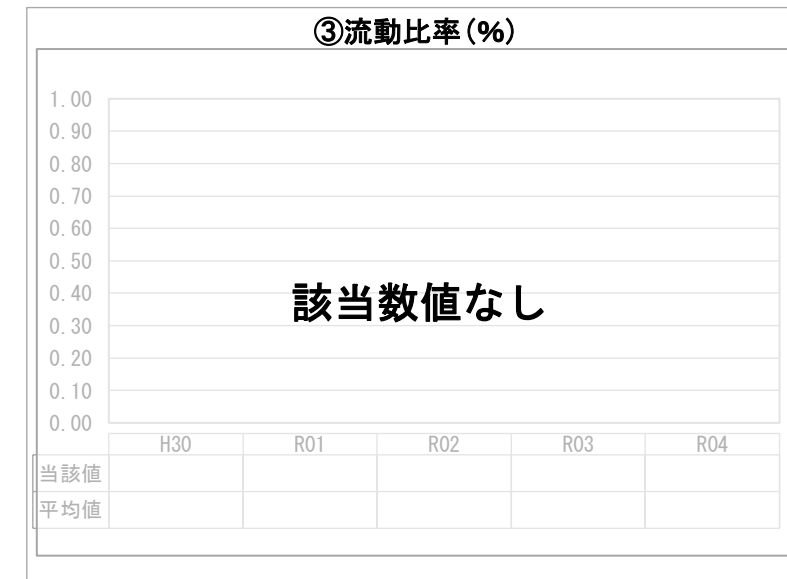
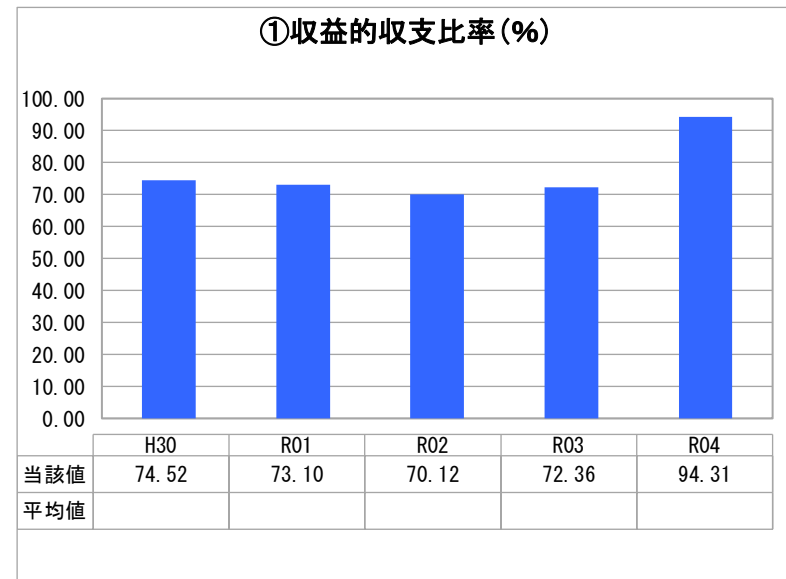
福井県 福井市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.25	106.04	2,618

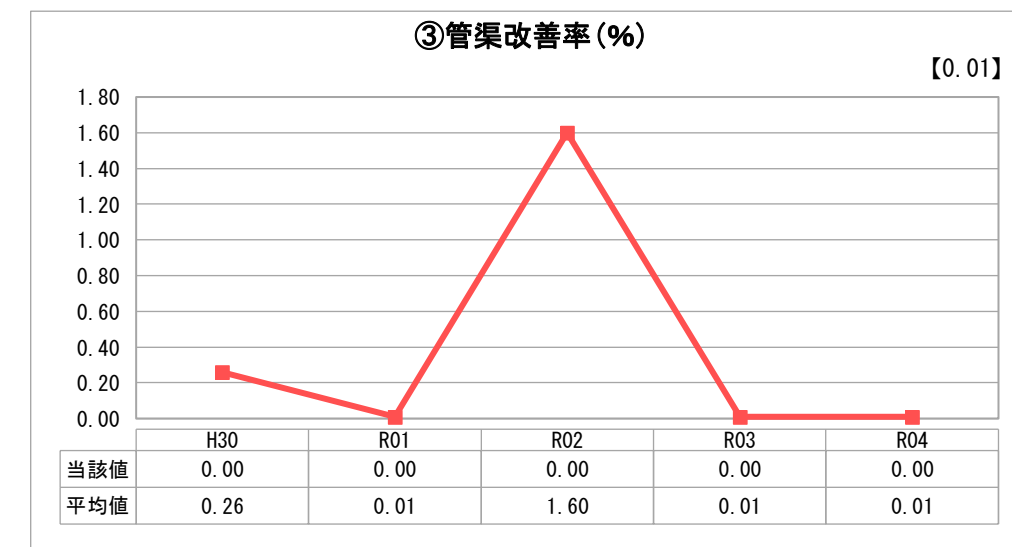
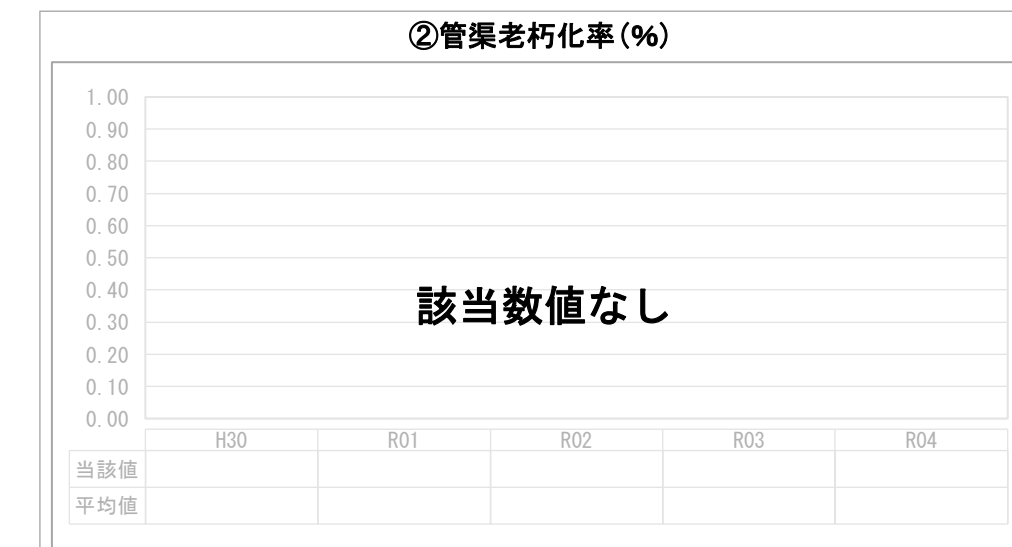
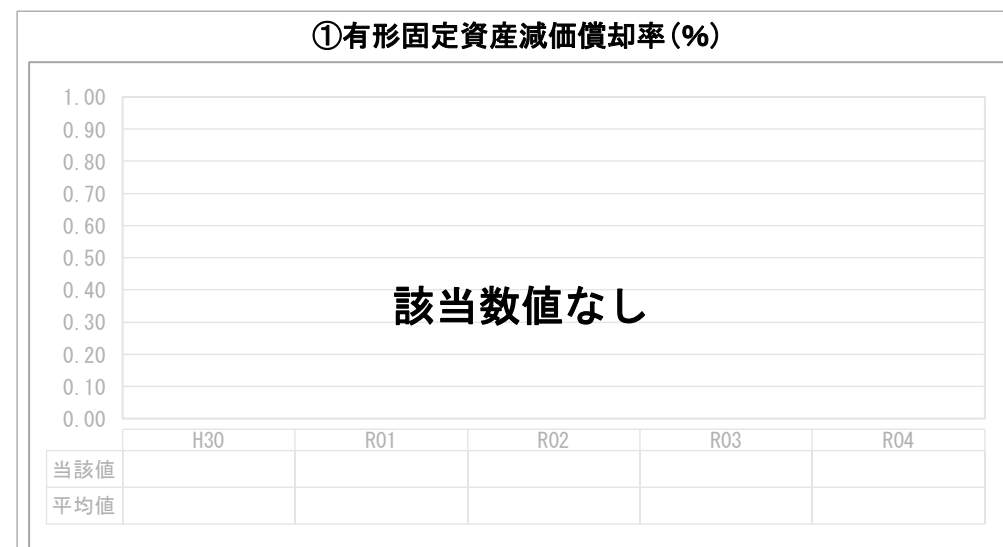
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
257,941	536.37	480.90
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
642	0.15	4,280.00

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率と⑤経費回収率はともに100%を下回っており、使用料収入では費用を賅えていない状況である。
 ⑥汚水処理原価は類似団体平均値と比べると低い水準で推移している。
 ⑧水洗化率は、類似団体平均値を上回っている。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率は、耐用年数の50年を経過した管渠がないことから、まだ更新を行っていないため0となっている。

全体総括

収益的収支比率や経費回収率は、100%を下回って推移しており、経営状況は厳しい。
 今後も、人口減少や節水により使用料収入は減少が予想される一方、施設の老朽化に伴い維持管理費や更新費用は増加が見込まれる。
 今後も、計画的に施設の更新等を進めるとともに、令和5年度に移行する公営企業会計の利点を十分に活かして、経営改善に取り組む。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。